

研究課題名	食品に関する行動、意識、心理に基づく消費者の類型化に向けた研究
研究期間	実施許可日 ～ 2026年3月31日
研究の対象	2022年9月から2022年10月の間に、広島大学脳・こころ・感性科学研究センターが株式会社マクロミルに委託して実施したアンケート調査（E 疫-965; 課題名: 感性情報の可視化および定量化へ向けての基盤研究）に参加された方
研究の目的・方法	<p>研究目的：</p> <p>食品に対する「おいしさ」の感じ方は人それぞれであり、知覚的な要因から、過去の記憶・経験といったより高次の要因まで、いろいろな要因が存在すると考えられます。しかし、おいしさに関する「感性の違い」の個人差を規定する要因はいまだ明らかになっていません。本研究によって、その要因を明らかにできれば、「おいしさ」の感性モデルの構築が可能になると考えられます。</p> <p>研究の方法：</p> <p>本研究は、広島大学（E 疫-965）の研究で得られた質問紙データと、株式会社マクロミルで保有する購買データを使用して行われます。株式会社マクロミルにおいて質問紙データと購買データを結合した後、誰のものか分からないように加工された情報は、株式会社マクロミルより株式会社明治を通して広島大学と共有し、共同で解析に用いられます。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報：</p> <p>株式会社マクロミルに委託して実施した質問紙データと購買データ等</p>
外部への試料・情報の提供	広島大学と、株式会社明治は誰のものか分からないように個人情報を加工した上記情報を、クラウドを介して共有します。
利用または提供を開始する予定日	株式会社明治における実施許可日以降
個人情報の保護	試料・情報を提供する前に、株式会社マクロミルにより氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、どなたのものか分からないよう加工した上で研究に用いられます。個人情報に立ち返るための対応表は、株式会社マクロミルが所持し、研究・解析には使用されることはありません。
研究組織	<p>株式会社明治における研究責任者</p> <p>株式会社 明治 物性・感性研究ユニット ユニット長 外山 義雄</p> <p>機関の長：松田 克也</p>

	<p>共同研究機関（研究代表者） 広島大学脳・こころ・感性科学研究センター 准教授 笹岡 貴史 研究機関の長 広島大学理事 田中 純子</p> <p>業務委託先 株式会社マクロミル グループ長 菅原耕平 役割：購買データ・質問紙データの提供</p>
<p>その他</p>	<p>この研究と利害関係が想定される株式会社明治より、契約を締結して研究資金の提供を受けていますが、この研究の実施や解析、結果の解釈に影響を及ぼすことはありません。また、この研究で得られた情報を、将来別の研究において二次利用する可能性があります。その際は、あらためて倫理審査委員会にて審査し、承認・許可を得た後使用します。</p> <p>将来の研究に使用した場合は、広島大学のホームページ（人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開）HP https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx や、明治株式会社のHP https://www.meiji.co.jp/quality/r_d/clinical_trials/へその旨を掲載する予定です。</p>
<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。</p> <p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-1 7 2 2 広島大学脳・こころ・感性科学研究センター 准教授 笹岡貴史</p>